

Trimble GFX-750 GNSS設定 (周波数変更)

RTX編

RTX補正情報サービスの放送周波数帯及び通信速度の変更について

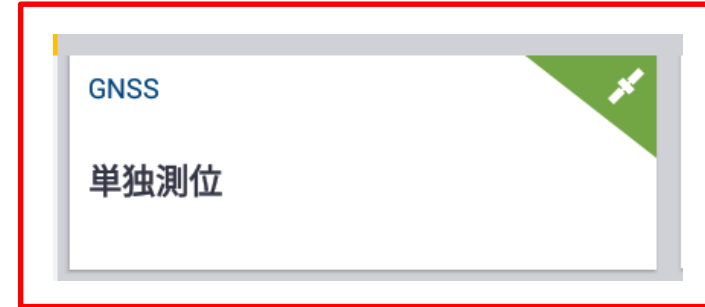
Trimble社では、Trimble RTX / xFill 利便性向上（測位スピードの向上）ために、現行のRTX補正情報サービスの放送周波数帯及び通信速度（ボーレート）を、2021年9月30日（木曜日）深夜をもって新周波数帯へ移行を計画しています。これに伴い、ご利用のGNSS受信機の設定変更（所要時間2～3分）が必要となります。

- この資料の対象：GFX-750,GFX-350のxFill 機能をご利用されている方
※xFillは、RTK補正信号が途切れても、20分間同等の補正状態を維持するTrimbleのサービスで、RTKレベルの位置精度ライセンスを解除している受信機が該当します。
- 変更内容：
変更後周波数: 1545.2725 MHz 1200 bps（2021年8月2日から運用開始）
現行周波数:1539.8325Mhz 600bps（2021年9月30日までで終了）
※新周波数移行後、測位スピードは約倍と、短時間となります。

★移行期間: 2021年8月2日(月曜日)～2021年9月30日（木曜日）の間中は、上記2つの周波数で並行運用致します。
- 変更後の動作: 2021年10月1日（金曜日）以降、現行周波数の運用は停止いたします。9月30日までに所定の設定へ変更されない場合は、RTX補正情報サービス、並びにxFillの機能が使用できなくなります。

Trimble GFX-750 GNSS設定（周波数変更）

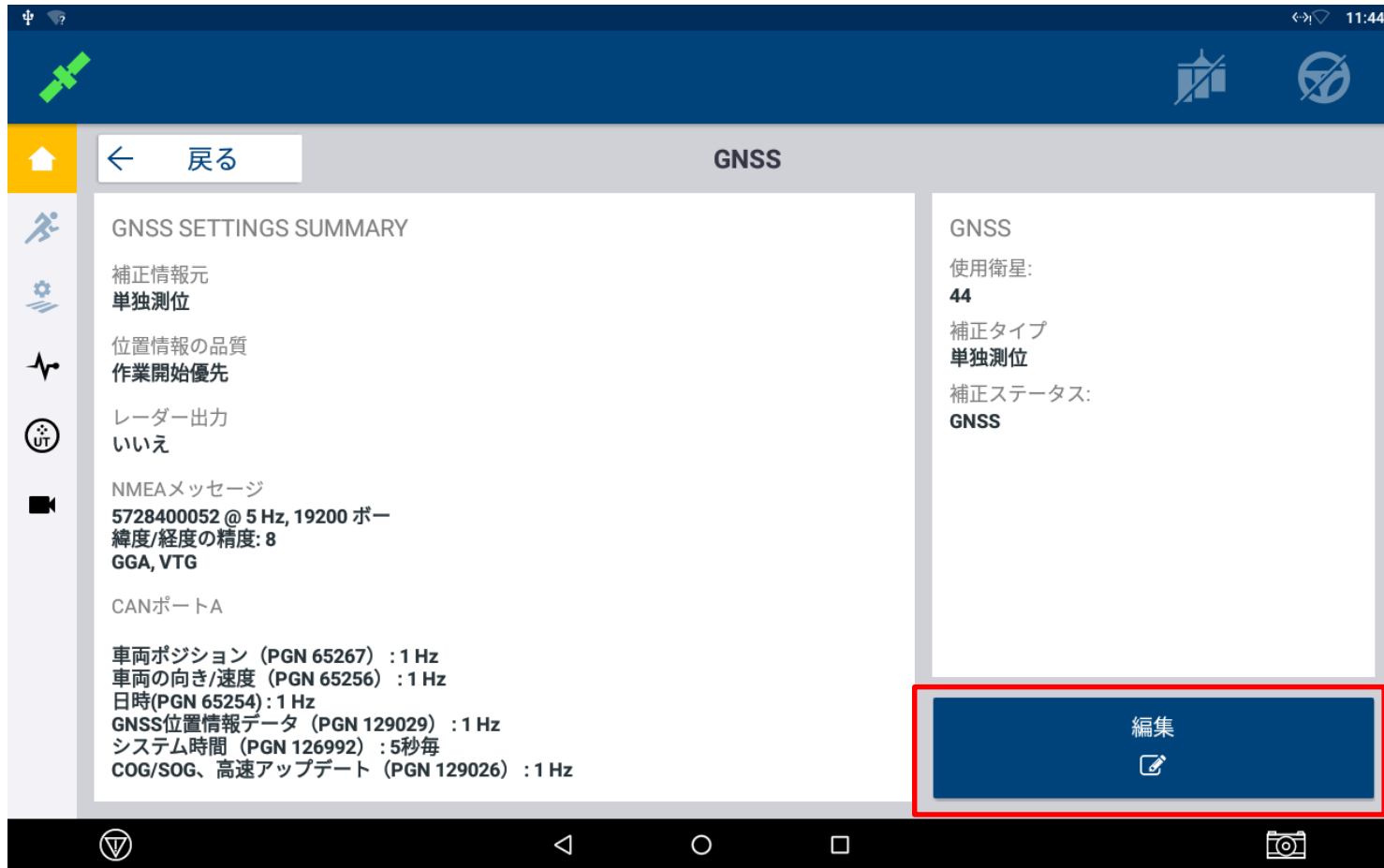
■ RTX編



- ・ ホーム画面から「GNSS」をタップする

Trimble GFX-750 GNSS設定（周波数変更）

■ RTX編

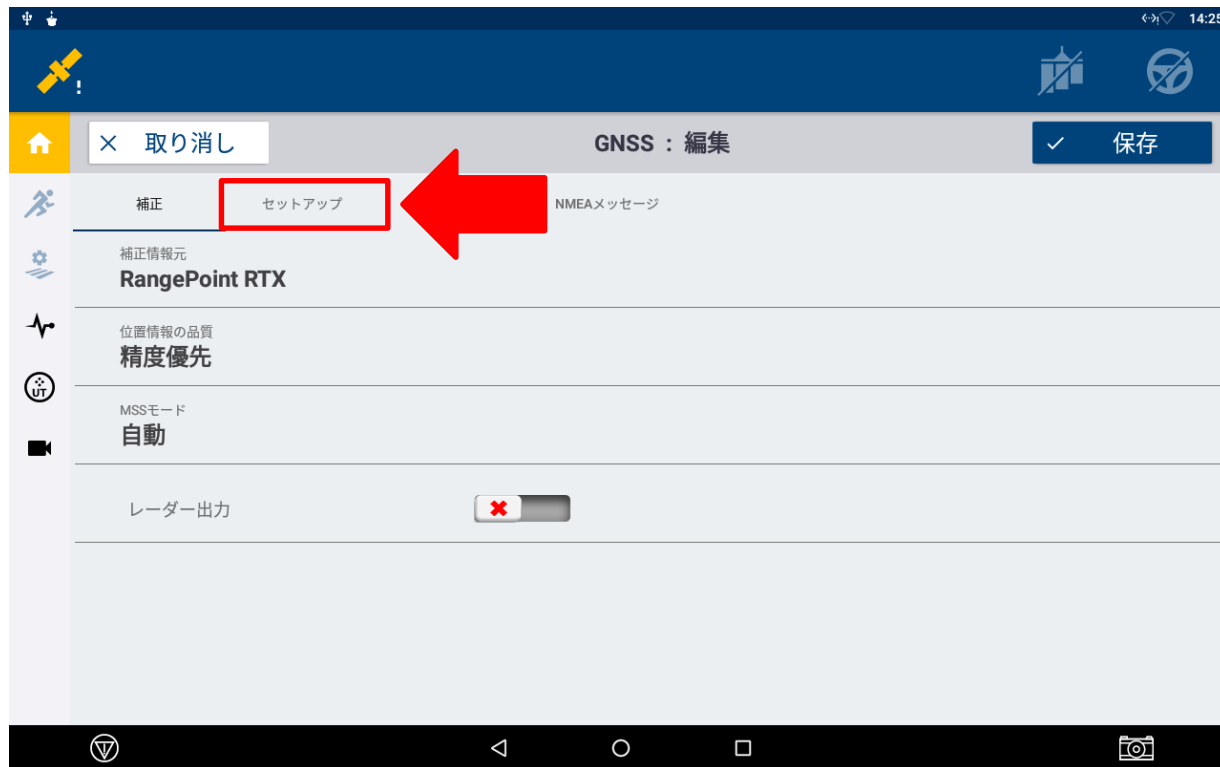


・ 編集をタップし詳細設定を行う

・ xFill機能は
RTK、VRS、CFX-BOXで利用可能

Trimble GFX-750 GNSS設定（周波数変更）

- RTX編



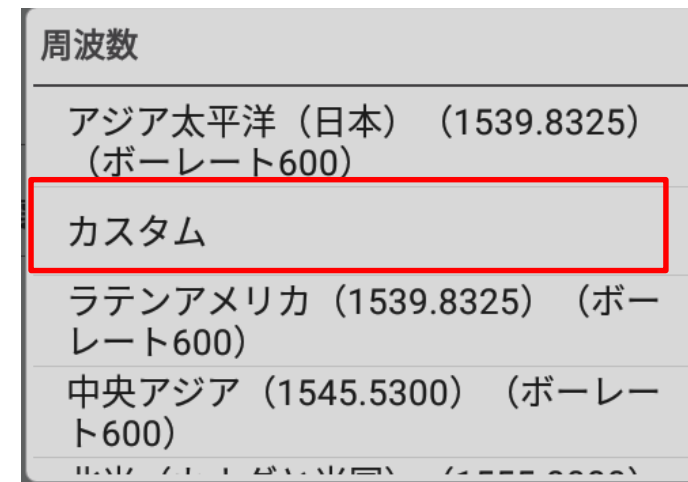
- ・ 「セットアップ」をタップする

Trimble GFX-750 GNSS設定（周波数変更）

■ RTX編

※2021年8月2日以降

- 初期設定では「現在の位置から自動的に選択されています」となっているので、この項目をタップし、「**カスタム**」を選択し、「周波数」は「**1545.2725**」MHzと入力「ボーレート」は「**1200**」を選択



Trimble GFX-750 GNSS設定（周波数変更）

■ RTX編



- ・ 衛星マークが緑に変われば完了



※衛星マークが緑になる際に5分程時間がかかる場合がある。

Trimble GFX-750 GNSS設定（周波数変更）

■ RTX編

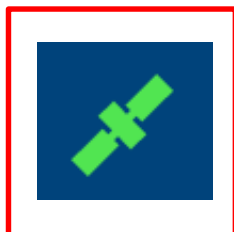
・ 衛星マークについて



- ・ 衛星が補足できていない状態。



- ・ 衛星は補足できているが数が少ない状態。また、補正情報が未受信の状態。



- ・ 衛星数を多く補足できている状態。かつ、補正情報も正確に受信出来ている状態。

緑色になったことを確認し、作業を開始。